社会福祉法人多摩草むらの会・NPO 法人多摩草むらの会

職員行動指針

2026 年 11 月

私たちは、障害のある人々が地域の中で自分らしく暮らし、働くことを支えるパートナーです。
多摩草むらの会のすべての活動は、利用者の皆様と職員の双方が心豊かで幸せになることを目的としています。
私たちは、利用者の皆様や地域社会から信頼され、自分たちも生き生きと働き続けられるよう、高いコンプライアンス（法令・規程の遵守と倫理観）意識を持ち、
日々の行動において以下の 5 つの指針を大切にします。

1. 利用者の尊厳と「自分らしさ」を大切にします

・ 対等で誠実な姿勢

どのような障害や状態であっても、一人の人間として尊重し、常に対等で丁寧な言葉遣いと態度で接します。

・ 想いに寄り添う伴走

本人の「こうしたい」という意思や夢に耳を傾け、自立と自己実現に向けた選択を粘り強く応援します。

・ 権利擁護と虐待ゼロの徹底

いかなる理由があろうとも、虐待や人権侵害、不適切な言葉遣いや対応を容認しません。不適切な状況や支援上の悩みに気づいたときは、放置したり個人で判断したりせず、すぐに管理者やチームに共有・相談し、組織で対応します。

2. 専門性を高め、誠実に学び続けます

・ 質の高い支援への探求

障害特性や必要なケアへの理解を深め、安全で安心な支援を提供できるよう自らを高めます。

・ 経験にとらわれない柔軟さ

これまでの職歴や年齢に関わらず、福祉の基礎や新しい知識を謙虚に学び続ける姿勢を大切にします。

・ プライバシーの厳守

業務上で知りえた利用者や職員の個人情報・プライバシーは、SNS での発信を含め厳重に守ります。

3. コンプライアンスを守り、健全で公平な業務を行います
・ 法令・ルールの遵守
社会福祉法などの関係法令、法人の規程、業務マニュアルなどといったルールを遵守し、常にコンプライアンスに則った安全で誠実な業務を行います。
・ 公私のけじめと物品授受のルール
個人的な利益誘導や、利用者やご家族との個人的な金銭・物品の貸借は行いません。金銭・高額な贈答品の受け取りは一律禁止とし、季節のお裾分けや少額の粗品等を受け取る場合も、個人での受け取りや判断はせず、必ず事業所や本部へ報告・共有し、法人のルールに沿って透明性をもって対応します。

4. 互いをリスペクトし、温かい職場をつくります
・ 多様なキャリアの尊重
幅広い年代や様々な背景を持つ職員同士が、互いの強みや経験を認め合い、敬意を持って接します。
・ ハラスメントのない環境づくり
いかなるハラスメントも許さず、誰でも安心して質問、相談、意見交換ができる風通しの良い職場をつくります。
・ チームワークと職員の幸福
報告、連絡、相談を徹底して支え合い、職員一人ひとりがやりがいと幸せを感じながら安心して働き続けられる職場づくりを目指します。

5. 地域社会とのつながりと信頼を築きます
・ 地域に開かれた活動
地域に開かれた事業運営や日常的な各事業所の店舗運営などを通じ、地域住民や関係機関との温かい協働や交流を深めます。
・ 法人の誇りと責任
自分の言動一つひとつが法人の信頼とコンプライアンスに直結していることを意識し、地域社会の一員として良識ある行動をとります。